

K S K P

N O. 1 0

パンジーだよ!)

発行 1994年1月



森下純一

編集 クリエイティブハウス

"パンジー"

1995年おめでとうございます

1993年の4月に知的障害者の通所授産施設としてオープンして2年が経過しようとしています。少人数のファミリーとしての無認可作業所から、ほぼ40名の集団への移行は、想像していた以上にいろいろなことがありました。

知的障害を持つ当事者や、親や職員、それぞれの立場の人がそれぞれの立場からみて、不安になったりパニックを起こしたり、そんなことも今では懐かしく話すことができるようになりました。

一人ひとりの人が必要とされる作業の取り組みは、さわり織りと園芸を新しく取りいれることや、グループ編成をローテーションから一部固定へ、そしてメンバーの調整など、幾度にもわたる話し合いの中で、やっと落ち着きをみせ始めました。

さて、今年、これまでパンジーの職員の片手間としてやってきた休日のガイドヘルプ活動を、知的障害者の自立生活センターとして独立させたいと思っています。ガイドヘルパー活動にとどまるのではなく、障害を持つ当事者一人ひとりの地域での生活へのサポートを一つの事業として独立させたいと思っています。

また、パンジーのメンバーには、卒業後就職したものの、人間関係がうまくいかなかつたり不況のあおりで失業し、パンジーに通ってきているメンバーが数人います。その人達が、失業したことにより、「自分はもうダメだ。」と自己否定するのではなく、パンジーの活動の中で自信を蓄えることにより、再度、就労に挑戦できるように支援したいと思っています。そのはじめの一歩を、太平ビルサービスの伊藤さんと始めたところです。

(よしみ)

(2)

KSKP パンジーだより No.10 通巻2968号 1995年1月16日発行

## あけましておめでとうぱん！

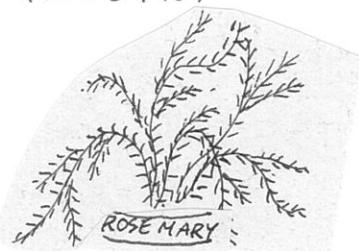
みなさんお元気ですか。上のタイトルを見て鼻で笑った人も本当にニコッと笑った人も、きっと今年は幸せな年になるような気がします。

確か昨年もこのコーナーで年はじめのあいさつをしたのですが、みなさんにこのお便りが届くころにはパン屋にかわいいお客さんたちを迎えていることでしょう。そう、覚えている方もおられると思いますが、エンゼル保育園の子どもたち約30人です。嬉しいことに今年も一番めのお客さんです。ちっちゃな体に好奇心の瞳を光らせて、パン生地に触り、やりたいように好きなように形をつくっていく。パンジーのメンバーの車椅子やそのひざに乗ったりする元気な子はいるかなぁなんて、楽しみです。また新しい個性と出会えるかも・・・、そんな新鮮な気持ちで今年も“からだにやさしいパン”をつくりつつ、人とつながっていきたいなと思います。

(にっしゃん)



### パンジーのハーブたち



軽作業部門では、11月半ばから、今までのさわり・ハンガーの組立てに加え、園芸作業を本格的に始めました。新しい花壇を造るために、土を運んできたり、秋に蒔いた紅花や矢車草の水やり、ハーブの手入れと、どろんこになってがんばっています。ときどき、水をやりすぎて花壇を池にされてしまったり、踏まれたり、ひっこぬかれたり、大変な目にあうハーブたちですが、けなげにすくすくと成長しています。

このハーブを使って、ポプリやハーブバスを作っています。春には苗の販売も考えています。ハーブというと、まだまだなじみの薄いものですが、一度パンジーの中庭に来て、お気に入りの香りを見つけてみませんか。

また、さわりのほうも冬用に毛糸で織ったものや、個性的な製品がどんどんできています。こちらのほうも、ぜひ見に来てください。

(たき)



## 厨房からのメッセージ

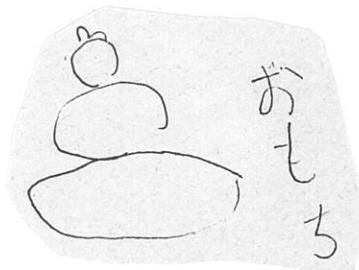
岩田冴子

厨房へ入って2ヶ月あまり。昼食を作りながら五感から入ってくる情報に心を揺さぶられ、時にそこに神経を集中させながら、スリリングで慌ただしいひとときがすぎていきます。ひとりの母親だけだったら見ることのできない小風景が毎日移り変わって過ぎていきます。

笑ったり怒ったり怒鳴ったり泣いたり跳んだり黙り込んだりetc・・・していた人が、昼にはちゃんと食べ物を口に運んでいるその自然さ。食べ物のように、ハッピーにその人その人の中に取り入れられていける人ってすごいなと思います。中途半端な立場で、はまってしまいそうな懸念を抱きつつ、厨房の外でのシーンを肌で感じながら、みんなに喜んでもらえるような昼食を作っていくこうと思っています。問題は山積みかも知れないけれど、かがわっている人みんなで話し合い消化しあえたらいいですね。そう、楽しい食事のように・・・・。

グループホームより

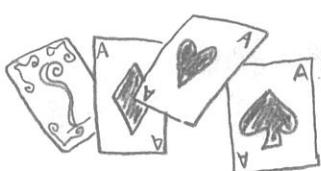
つばさから



はやいもので、もう94年も終わりです。94年はどんな年だったか振りかえってみると、いろんなじけんがありました。まだ、せいりできていないので、この休みにせいりしたいと思います。グループホームのメンバーも、あわただしかったと思います。ひっこし、はだせさんのようきょ、みどりさんのにゅうたいにゅういん、たいけんしゅくはく、平石さんにゅうきょ。それぞれに、それぞれのおもいが、あることでしょう。そして95年は、また新しいグループホームがスタートすることと思います。

旧年中は、おせわになりました。本年も、よろしくお願ひします。

さとこ



# ぜんこくちてきしょうがいしゃ こうりゅうかいへいってきたよ～！

ぜんこくちてき しょうがいしゃ こうりゅうかいって なに？



さくねん、カナダで、だい3かい ピープルファーストたいかいがありました。そのながれを くむものとして、にほんでもおおさかの「なかま会」や「ピープルファーストの ほんを だすかい」などの かつどうが あります。

こんかいの たいかいは、そんな かつどうを ぜんこくに ひろげていこうとするもので、10がつ27にち28にち29にちにありました。

27日

おおさかの さぎょうしょ けんがく

9がつ 17・18にちに ぜんしうれんまで ピスタカーで いきました。いちかわせんせいと かつせいせんせいが くろいジャージ はきました。やかたについて ハイジに ピンタして あずまくんに て ギュッと もたれ ました。

10がつ 27にちに ちてき こうりゅうかいに ねぼうしながらでも しんおおさかで まって いきました。ねて ました。おひるに なって “ハッ”と めが さめて どんぶりに て つけると せんせいに おこられ ました。しつもんで きませんでした。よく たしかめると ひる かいに いくひま あったので ちかくで きっと さがしました。となりの さぎょうしょの きゅうしょく たべさせて くれませんでした。やっと ケーキかいました。おれが 「いいな」って いいました。

あずま とおる

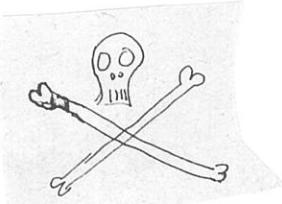
28日

## おおさかふとの はなしあいと ビデオ

## おおさかふの ひとつ はなしたよ!

ぼくは、ひとりで くらしている。ねんきんと せいかつ ほごを もらっている。ヘルパーは、しゅうに 1かい きて いる。ふくしふの ひとが きて てをあげて、ヘルパーは 1かいから 2かいに ふやしてほしい、とか、がいこくに いきたいから、もっと おかねを ふやして ほしいと いった。ふくしふの ひとの こたえは、「ききました。」だった。まだまだ いいたかったけど、ひとり 1かいしか いうことが できなかったから、もっと はづげん できる かいすうを ふやして ほしい。

いくた すすむ



なにか よく わからなかった。はなしを あんてい していなかった。

そのはなしを きいて まとめの かんがえを おこな った。 はだせ としかず

## ピープルファーストの ビデオを みたよ

ぜんこく ちてき しょうがいしゃ こうりゅうかいが ありました。くすの きとしおさんと いくたすすむくんに ぜんいんで はなしを ききながら ぼくは べんきょうを しました。しちょうかくしつで だい3かい ピープルファーストの ビデオを みました。ビデオさつえいちゅうに いくたくんが おおきな こえを だしたので びっくりしたなぁ。ばめんも おもしろかった。パンジーの ともだちで おもいで いっぱい できたね。ぼくは ピープルファーストも すばらしいなって きもちに おもいました。

あらい としゆき



ぼくははじめて、さんかをした。ぼくはやりたいことのぶんかかいでしかいをした。ぼくはきんちょうをした。やぎくんとかいろんなひとがきてた。ぼくはやきゅうとサッカーをしたいといた。やぎくんがポンポンしゃべっていた。ほかはマラソンとかカラオケとがでた。

ならのたかはしくんはひとりでかごしままでいったといた。ぼくはすごいとおもった。それからこくばんにえをかいた。ふじさんのえをかいたら、たかはしくんがうまいといた。よかったですとおもった。

もりしたじゅんいち

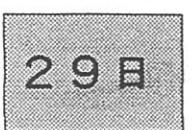
なんにもおもわなかつた。なんにもやりたいとおもわない。たぬきねいりがしたい。

いまはガイドヘルパーさんとレクレーションいたりしてると、ガイドヘルパーなしでどこかにいってみたい。とまりもひとりでいきたい。しかしおかねのかんりはむずかしい。くすりのかんりができるたら、あとはいうことがないんだけどなあ～。

あのとき、しょうがいということばがなんどもでたけれど、しょうがいがあろうとなかろうとかんけいないとおもう。そんなんきにしてたらいきていかれへん。おたがいにたすけあって、いきていたらいいなあ。

とちゅうでうちらのことものがじりつでくるかはなしがあった。おやがあまりにもしんぱいしすぎるとおもう。じっさいやってみなわからへん。

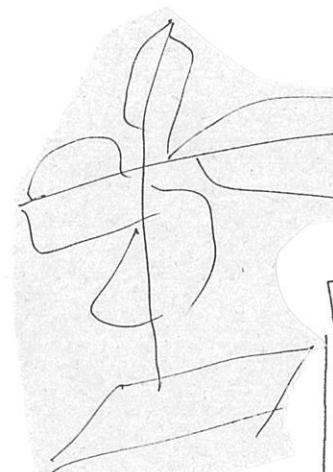
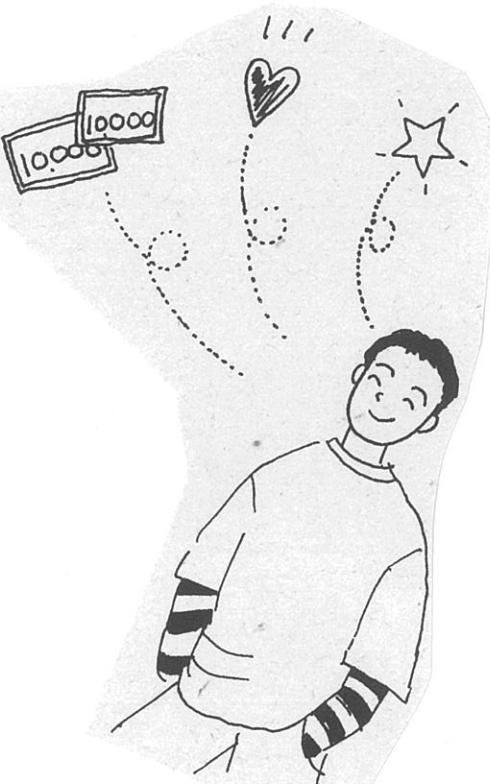
あさくばみどり



### 3つのテーマでおたがいのことはなしたよ

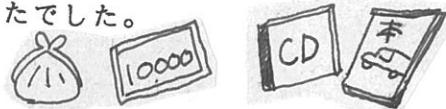
やりたいこと

すきなひとのこと



おかねのこと

ぼくたちはせんこくちてきしょうがいしゃこうりゅうかいでおかねのはなしをしました。どんなふうにつかうかのはなしをしたり、せいかつひではぼくたちはいろんなものをかってよんだり、せいかつひをあずかってもらっていたりしてるので、とてもぼくたちはさびしいです。これからはせいかつひのおかねはだけはじめんでもちたいとおもいました。とてもはなしもよかったですもしなにかありましたらぼくのところまでれんらくしてほしいとおもいました。みんなとてもびっくりしていました。またありましたらみんなでさそっていろんなひとたちとあそびにいきたいとおもいました。よかったです。



しみずかずお



みんなではなしして、けっこんとか、どうやっておつきあいするか、ぼくはおもつた。ぼくはこれからもうちょっとなったら、おつきあいしてけっこんしたら、こどもはうまい！！はなしあいのときは、これだけでおしまい。

ほっかいどうからもきてた。せんこくからきてた。けっこうとおいけどひろしま、とうきょう、さっぽろからは、ひこうきできていた。しんどかったとおもう。おおさかまでけてけっこうとおかつたとおもう。

うめはらよしのり

すきなひとのしゅみにあわせて、えいがかんにいく、こうえんへもいくということをはっぴょうした。かたおもいのひとがパンジーにいてるといた。しょっちゅうでんわしている。すきなひとにあわせてみやげこおてくる。

すきなひとともっとなかよくしたい。そのためには、ケンカしない、いちいちはらたてない、あるていど、そのひとにあわせて、ぼくのペースにあわせてもらう。

ほかのひとには、あまりかたおもいじやないひともいてた。いやいややっていたひともいた。もっとすきなひととなかよくできるようにがんばってゆきたい。もうちょっと、きょうしゅうじょのべんきょう、がんばってゆきたい。

にしおけんいち

## 「くやしさの体験」

堀  
智晴

この夏にもいろんな親の会に参加した。特に最近は、子どもが地域の小学校の普通学級で学んでいる親と話し合う機会が多い。一人で学校とやり取りをしていくのはしんどいことなので、お互いに励まし合い支え合っている。

障害児の親のほとんどが、就学時に学校や就学指導委員会からひどい言葉を言われている。親の多くはその時のことを決して許していない。そのきびしい体験をバネにして生きている。

もう20年来の付き合いをさせてもらっている、ある母親からこのようなことを聞いた。通園施設に通っていた我が子が、就学までの一年間、幼稚園で保育をうけるようになった。親は我が子が健常児たちの中で生活できることを本当に喜んだ。そこで幼稚園に挨拶に行った時のことである。

主任さんがあごで「この子を部屋の外に連れて出なさい」と担当の若い先生に指図をしていたという。それも母親の前でそうするのである。幼稚園の子どもたちが部屋の中で遊ぶ時は外に、子どもたちが外に出ると部屋の中に連れてきなさいという指示をするのだ。

この時のくやしさと怒りは聞いている私にも伝わってきた。

またこの母親からこんな話を聞いた。就学指導で就学指導委員会から呼び出された時のことである。委員の前で子どもとともに意見を聞かれた。母親は「地域の学校で生活させたい」と自分の考えを述べた。

すると委員の一人が、まさか本当にそんなことを考えているのではないでしょうね、と言わんばかりに、子ども本人の前でチェック表のような物を見せて、「これもできない、これもできない」とできないことを指摘したというのである。この親は何を考えているんだ、というのである。

お母さんは、この非人間的な指導に屈しなかった。むしろこんなひどいことが許されいいのか、という気持ちで地域の学校を選択したようなのだ。

私はいろんな親とつき合う。どの親も世間の厳しい偏見に出会い、くやしい思いを経験している。しかし、親は、この経験によって、人間を見る目を洗練し、社会の矛盾を見ぬく目をきたえているのではないか、と私には思えてならない。親はくやし涙で自分の心眼を磨いてきたのだといっていい。

差別はなくしたい。当然だ。なくなった方がいい。しかし、この差別によって、この世間の中で我が子とどう生きていくか、親は自分の生き方をはっきりとしたものにさせていているのも事実なのである。

また親自身の我が子に対する差別心についても気づいていく。これをみると世間はうまくできていると私は考えてしまう。つらいことばかりではないのである。

これまで親自身が子どもとどう生きてきたか、そのことが今の親子関係を物語っているとも言えるのである。

(おわり)



## 手づくり&ナチュラル クリエイティブハウス「パンジー」のハーブ

### HERB BATH (ハーブバス)について

さまざまな薬効のある無農薬ハーブで作った天然の入浴剤です。

#### 《使い方》

ハーブバス1袋をお風呂に入れ、お湯を沸かします。

お風呂の中にハーブバスの自然な香りがほのかにたちこめてきます。

ハーブバスのお風呂につかって、こころもからだものびのび解放。

一日の疲れを癒してください。

### レモングラス&ペパーミント 200円

さわやかなレモンとミントの香り。

皮脂の分泌を整え、肌を引き締める効果があります。

### よもぎとハーブ 200円

万能薬として知られるよもぎとラベンダー、レモンバーム、ローズゼラニウムをミックスしたハーブバス。

鎮静効果のあるハーブと体を芯から温めるよもぎのお風呂は、寒い夜にはかかせません。

### パンジーのハーブ製品

#### ハーブソープ 350円

お肌にやさしいハーブの石鹼。ローズマリー、セージ、タイム、カモミールの香り。

#### ローズポプリポット 350円

ローズにレモングラスなどのハーブをブレンドしたポプリを、かわいい瓶につめました。

お部屋のアクセントに、プレゼントにいかがでしょうか。

#### ラベンダーいりティベア 500円

パンジーのメンバーが心をこめて作ったティベア。  
1つ1つ、表情が違います。

#### ハーブオイル 2000円から

今、はやりの“アロマテラピー”。パンジーのオイルは100パーセント純正だから安心。

ラベンダーは、お風呂に1、2滴いれると、一日の疲れが癒されます。

ローズオイルはハンカチにしみこませて枕元へ。

ローズのやさしい香りがあなたを健やかな眠りへと誘います。

使い方は工夫次第でさまざまに広がります。

(ラベンダー、ローズ、白檀、カモミールなど)

#### 月桂樹の葉(ギャバン・ローレエ) 350円

カレーやシチューなどに欠かせないローリエ。

一度、パンジーのローリエをあためしください。

## パンジーへ行くのが楽しみです

志岐 義憲

こんにちは。パンジーのみんな。寒い日が続きますね。さて、パンジーのみんなとお会いして半年ぐらい過ぎた頃だと思います。パンジーのみんなと出会うきっかけは、みんながよく知っている、落合だ。ガイドヘルパーの話を聞いているうちに“やってみたいなあ”と思い参加しました。初めてのパートナーは“マネージャー”こと西尾くんです。初めてのガイドヘルパー、カチコチに緊張しているぼくにいろいろ話しかけてくれました。とてもうれしかった。

それから何回か行くうちにみんなと友だちになりました。最初はみんなにあいさつしても無視されましたが、今ではみんなから声をかけてくれます。これほどうれしいことはありません。特に長田さん。最初の頃はどんなに声をかけても答えてくれなかったのに、今では長田さんから僕の所に来て肩をたたき、ニコッと笑ってくれる。それからタエコさん。タエコさんも最初の方はなかなか接してくれませんでした。それがどうです今。もううれしいやら照れるやら。

パンジーのみんなはとても個性が強いなと思います。一人ひとりの個性が違うので、いっしょにいると楽しいことばかりで、毎回来てもあきない。あきるどころか、新しい出来事ばかりなのでパンジーへ行くのが楽しみです。

最後に、ガイドヘルパーとして参加していくうちに、普段に見られない自分の姿というものが見れてとても勉強になります。こんな僕にいつも親切にしてくださる職員のみなさん、パンジーのみんな。これからも精いっぱいがんばりますので、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願ひいたします。



# ガイドヘルパーへ 一 手を貸す

ガイドヘルパーのみなさん、そして今年はわたしもやってみようかなと考えているみなさん、新年おめでとうございます。

「○△□がしたい」、「○△□にいきたい」けど一人ではちょっとむずかしいパンジーのメンバーと色々な体験をしてみませんか？年齢・性別・経験せんせん関係ありませんヨ。あなたもぜひご参加をー！！！

《応募方法》ハガキに住所・名前・連絡先・応募の動機etc. を書いて『パンジー・ガイドヘルパーやってみよかな係』までお願いします。

★“こんな面白いところがあるよ！”という情報も募集しています。

よ　て　い

1月 7日（土）……初詣

1月 15日（日）……成人式

1月 15日（日）～16日（月）……東京会議

1月 17日（火）……なかま会 午後6：00から

1月 21日（土）……クラブ活動

2月 4日（土）……外出活動

2月 18日（土）……クラブ活動

2月 21日（火）……なかま会 午後6：00から

★ガイドヘルパー研修会 パンジーにて

1月 27日（金）午後6：30から どなたでもご参加下さい。



いつもどおりの『パンジーだより』のほか、

① てーぶに ろくおんした『ばんじーだより』

② おおきい じの『パンジーだより』

③ ひらがなの『パンジーだより』をつくります。“この『パンジーだより』をよみたいな”と おもったひとはパンジーまで おしらせください

## 書き損じハガキ、切手を待っています!

ご家庭や会社などで、書き損

じのハガキ、スタンプを押していない切手など眠っていませんか？ 自立生活部門ではこれらを集めて活動資金にあてたいと思っています。ご協力お願いします。

## ご協力ありがとうございます。

<後援会員になつていただいた方です>（敬称を略させていただきます）

岡本 鷹夫

<カンパ、寄付金をいただいた方です>

国乗 きみ 布施郵便局解放研

<パソコン、ワープロをいただいた方です>

中新 澄子 富永 満美

<書き損じハガキを送つていただいた方です>

井川 友子 大倉振興株式会社 久保 勝美 磯島 秀美  
布施郵便局解放研 月岡 聰子

## パンジーのメンバーが全国へ飛びだす ために、カンパをお願いします。

全国の知的障害者が集う会議が各地で行われています。その会議では、自分たちの現実や、将来のこと、自立についてなどを語り合います。現在、旅費、宿泊費はメンバーの個人負担。少しでもメンバーの負担が軽くなるといいな、と思っているので、ぜひ、旅費や宿泊費のためにカンパをお願いします。

予定 1月15日～16日 ヒープルファーストの本を出す会 東京会議

パンジーでは後援会員を  
募集しています。

賛助会員	1口	1ヶ月	500円
本会員	1口	1ヶ月	1,000円
特別会員	1口	1ヶ月	5,000円
郵便振替番号 00950-1-300551			
クリエイティブハウス「パンジー」			

編集人 東大阪市東鴻池町2-4-8  
クリエイティブハウス TEL:0729・63・8818  
“パンジー” FAX:0729・63・8825

発行人 関西障害者定期刊行物協会  
大阪市城東区東中浜2-10-1-3  
緑橋グリーンハイツ1F・アト'企画室付

一九八四年八月二十日 第三種郵便物認可

毎日発行 領価250円

毎日発行 領価250円